

小諸市の千曲川の西側には、ずっと屏風のような岩がそそり立っています。その岩の下の狭い土地に、「川辺集落」と総称される八つの美しい集落が点在します。おすすめのコースは、その中の大杭～久保～上の平をつなぐ路。断崖と田園、千曲川と浅間山のパノラマ、木漏れ日の小道、古い民家と石仏など、ダイナミックな眺望と素朴な村の風景の両方が楽しめます。



17 菖蒲庵裏から
写真：大根原孝



20 大杭・菜の花畑



10 久保石仏群

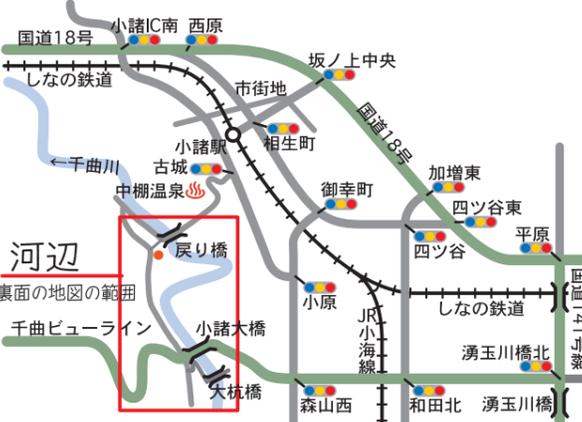
大杭集落下の対岸から。左の「なぎなた岩」は、数百万年前（新生代）の地殻変動の跡



4 久保集落



15 久保の崖線



【車でのアクセス】
小諸駅～小諸大橋
4.2km・車で10分
小諸1C～小諸大橋
7.8km・車で25分

【駅からタクシー利用の目安】
*小諸大橋まで約1700円
松葉タクシー ☎22-2323
第一交通70 ☎22-4141

【コミュニティバス】
こもろすみれ号 1回100円
平日・月曜～金曜日運行
1日4便 ☎22-2100

小諸の市外局番 0267

発行：NPO 法人 小諸町並み研究会 TEL.0267-22-2227 平成 22 年 3 月



22 湯の瀬温泉跡と夢地藏(手前)



7 久保の観音堂



5 久保の薬師堂



11 明神池



宮沢の辻に立つ道祖神



大杭の十九夜さま

川辺集落の紹介

小諸の千曲川流域には、数百万年前の地殻変動やその後の浅間山噴火による泥流、千曲川の浸食など、さまざまな地質変動からダイナミックな地形が生まれた。崖線と千曲川にはさまれた斜面の狭い沖積地に、まるで身を寄せ合うように点在する八つの集落。特に急斜面の久保、大杭、宮沢は、石垣と民家、蔵が絵になる風景をつくっています。どの村にも、布引観音の影響を強く受けてたくさんのお堂や石仏が点在し、今も大事にお奉りされている。野の小路、野辺の花が多いのも魅力。

【ポイント案内】*コースに沿って案内

大杭橋

昭和 34 年に作られた風情のある吊り橋。JR のポスターで吉永さゆりさんがたたずむ姿が話題になった。

湯の瀬温泉跡・夢地藏

平成 22 年の春まで、湯の瀬温泉吉野屋として営業していた。江戸時代、夢をかなえてくれるという夢地藏のお告げにより掘り当てられた温泉。その感謝を込めこの地に夢地藏をお連れしたが、今は狭山市にお返しし新しい夢地藏が奉られている。

久保の観音堂

村の道から細い石段を上ったところに立つ。布引山釈尊寺の支配堂のひとつ。奥の厨子内に千手観音が奉られている。掛川姓の10数世帯によりお守りされているという。

久保の薬師堂

こちらも釈尊寺の支配堂。トタンがかかっているが葺き替えの美しいお堂。内部には 14 体の如来が奉られている。小林姓の 20 数世帯によりお守りされているという。

上の平・馬頭観音

昔は、馬は人間の大事なパートナーだった。その馬の霊を祭る馬頭観音は、観音様の頭に馬の顔が乗っている。この観音様は三面の立派な彫刻。明治時代のもの。

*コース以外のポイント

明神池

この池はその昔、一夜のうちに水が溜まり、またどこからも水が流れ込んでいないが枯れることはないという伝説のある池。澄んだ水をたたえている。池のほとりに建つ鳥居は江戸中期の建立。諏訪神社の建物も古いもの。4月25日に村全体でお祭りを行う。

石仏をシンボルとする、集落の結びつき

川辺には多くの石仏が点在します。様々な願いや祈りが込められ、お奉りするためのグループや行事がそれぞれにあります。

道祖神 (塞神/セイノカミ)

集落の辻に立ち子どもの成長を見守る神様。日露戦争までは、道祖神祭として正月に集落の子どもがみんなで葺小屋をつくり、道祖神をひき回して家々からお米などをもらい、楽しく飲食をしたようです。14日は「ドンド焼き」として、小屋や各戸の正月飾りを燃やし、繭玉(団子)を焼いて食べました。ドンド焼きは今でも各集落で続いています。

十九夜さま

安産の神様・如意輪観音の像。近くのお堂などに毎月十九日の夜に女性たちが集まり、お産が軽くすむよう念仏を唱えました。でも楽しみの少ない封建時代、「講」を理由にして食べ物を持ち寄り、おしゃべりを楽しんだようです。他にも農業に関わりの深い月を奉る「二十三夜講」として、真夜中の月の出を待ちながら飲食する月例講などもあったようです。



24 小諸大橋と千曲川



18 小諸大橋直売センター



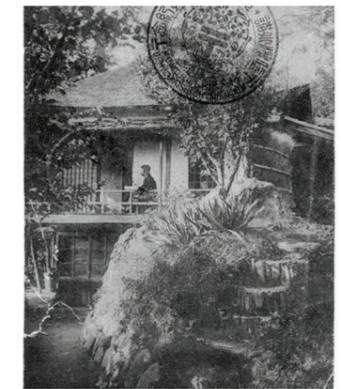
17 菖蒲庵の裏側の庭の絶景



21 夜はライブも行う、ポークー



中棚荘の温泉・りんご風呂



水明楼の楼上の島崎藤村。明治30年頃の絵はがき(スタンプ付)。

【施設・店】

小諸大橋直売センター

御牧ヶ原の粘土で育ったおいしい新鮮野菜を販売。特産の白いもが人気。春にはドジョウやタニシ、山菜、秋口にはキノコやサワガニも売っている。5月～11月末まで営業(休日未定) 営業/7時～15時 ☎25-6441
★公園とつながっていて、トイレ、駐車場もある。

菖蒲庵(手打ち蕎麦)

裏側に広い庭があり、千曲川～浅間山の眺望が絶景。定休/月曜、第2火曜 営業/11時～15時 ☎22-7582
URL: <http://arosa2004.dyndns.org/shoubu-an/>

柏谷酒店

飲み物、食料品を販売。無休、朝9時～ ☎23-2011

山河(食事・居酒屋)

ヤキトリがメインだが、トンカツなどもあり。定休/月曜 営業/11時30分～14時・17時～22時 ☎25-1682

麵喰亭(ラーメン屋)

小諸大橋たもとの小さな店舗。こってり系のチャーシュー麺がウリ。無休 営業/17時30分～24時 ☎なし

好の味(居酒屋)

大杭のまちおこしに熱心に取り組むオーナーの店。自称、夜の公民館。地場産の旬の食材と地元の人とのふれあいがウリ。定休/火曜 営業/17時～23時 ☎23-3502

ポークー(サウンドダイニングバー)

この場所にこの店!とびっくりする、音楽好きの若者の集まる店。地場産食材による料理も自慢。ライブやイベントも多く人の輪をひろげている。定休/火曜 営業/19時～27時 ☎23-0639 URL: <http://porky.jp>

中棚荘(旅館・温泉のみの利用可)

表地図には入っていないが、終点の戻り橋から歩いて5分程度。歩き終えて、千曲川を見ながら温泉につかるのは格別。入浴のみ料金 1000円(11時半～20時)ただし、宿泊客の多いときは利用できないこともあり。要確認。☎22-1511 URL: <http://www.nakadanasou.com/>
中棚荘は千曲川を見下ろす老舗宿で、明治時代には小諸で教師をしていた島崎藤村も通ったという。りんごの浮かぶ露天風呂が名物。敷地内の郷土料理処・はりこし亭は、西原にあった明治時代の染物屋だった大きな民家を移築したもの。宿泊客でなくても飲食に利用できる。

水明楼(市所有)*見学無料、問い合わせは中棚荘へ

中棚荘に隣接する、小諸義塾の塾長・木村熊二の書斎だった建物。藤村をはじめ丸山晩霞、三宅克巳らと夜遅くまで語りあったと言われている。藤村はここから見る川辺の風景を「千曲川のスケッチ」にこう書いている。

水明楼へ来る度に、私は先生の好く整理した書斎を見るのを楽しみにする。そればかりではない、千曲川の眺望はその楼上の欄に寄りながら恣に賞することが出来る。対岸に煙の見えるのは大久保村だ。その下に見える釣橋が戻り橋だ。川向から聞える朝々の鶏の鳴声、毎晩農村に点く灯の色、種々思いやられる。

島崎藤村「千曲川のスケッチ」(“中棚”の項から抜粋)

千曲川の崖と野仏の道 川辺集落

【おすすめルート】片道約1時間30分

— 車も通る道 — 山道・野の路

大杭橋～大岩根・崖線パノラマ～久保集落・十九夜様～薬師堂～川沿いの小径～上の平集落・簡易郵便局～戻り橋～中棚鉱泉・駅へ
★浅間山を見て歩けるので、南～北がおすすめ
＊ほとんど車の通らない野の路を長時間歩きます。

上の平集落にも伝統的民家が多い

狭く曲がりくねって急な坂道

御牧ヶ原に登る細い車道

道路の脇に小径の入口

木立の中の小径。時々、川の流れや山が見える。大岩や石仏もあり。春は山野草の花が可憐。

3 木もれびの小径

2 所々に大岩がある

1 浅間山、懐古園の崖線を一望

7 石垣と蔵の風景

8 集落の屋根ごしに浅間連峰を遠望

川沿いの小径の入口

白いガードレールの道を下る

道路から階段を下り、石仏の前を通ってさらに下に降りる

19 小諸大橋からの千曲川下流。秋の紅葉もよい

23 大杭橋(おおいしばし)

十九夜様

25 大杭橋はレトロなデザインの釣り橋。JRのポスターにもなった

タクシーでここまで来て歩き始めるのがおすすめ

川遊びのできる岸边

河原に車が止められる

湯の瀬温泉跡

湯の瀬温泉

夢地藏

大杭橋

- ながめのいい場所
- 崖(がけ)
- 目印の大木
- 石仏、道祖神等
- 寺、神社
- その他のポイント
- 駐車できる場所
- トイレを借りられる
- 店、喫茶店等
- こもろすみれ号バス停
- 写真の位置
- 裏に説明がある場所



この付近は、山野草の種類が多く、春は野の花が楽しめる。

トンネルをくぐる

ポーキー 好の味(このみ)

大杭

大杭

大杭

